



校報

【校訓】

しののめ
自主開拓

【学校教育目標】健康で、豊かな心と知性をそなえ、すすんで自己を開発する生徒の育成

【目指す生徒の姿】

- ① 自：自分（自分たち）で考え、判断し、行動に移す生徒
- ② 主：唯一無二の主人公である生徒
- ③ 開：心を開き 仲間と協力する生徒
- ④ 拓：未来を拓こう とするたくましい生徒

R6能代市立東雲中学校 NO.7

令和6年8月28日（水）

（文責 校長 野村 誠）

～全校生徒170人、揃って2学期スタート

26日（月）、2学期の始業式を行い、全校生徒170人が新たな目標を胸にスタートを切りました。夏休み中は、誰一人命を落としたり、大怪我をしったりすることなく過ごすことができました。ご家族の皆様の、健康で安全な生活へのご指導のおかげと思っています。2学期も、学校とご家庭が一緒になって子どもたちの成長を支えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

始業式では、4人の代表生徒が2学期の抱負を発表しました。



1年 さん

東雲祭では、クラスで楽しく集中して頑張りたい。級長として、クラスが落ち着いて授業できるように声かけしていきたい。

2年 さん

全校テストで高得点をとれるように復習と練習を頑張りたい。新入戦では、全県優勝を目指し、自分の実力を高めたい。

3年 さん

JRC副委員長として委員長をサポートし、自分の仕事に責任をもちたい。3Aのみんなと最高の思い出をつくりたい。

生徒会 さん

1年生は明るさを武器に全力で。2年生は思いを活力にして充実した生活を。3年生は学年がチームとなり協力しよう。元気があれば何でもできる！

☆本人たちが話した内容から抜粋し、さらに短くまとめましたのでご了承ください。

～始業式 校長の話から～（抜粋）

この夏休みには、勉強や部活動の他、家族と一緒に過ごしたり、興味をもったことに挑戦したり、地域の行事などに参加したり、普段とは違った経験もしながら、誰一人命を落とすことなく、成長して今日登校して来てくれてよかったと思っています。

今日から2学期の始まりです。東雲中生の目指す姿について、何度でも、いつでも意識して生活してほしいと思います。

具体的に二つ話します。一つ目は東雲中生の挨拶についてです。挨拶は、コミュニケーションの第一歩、「心を開く」の入り口、私は、そう思います。朝、校門に立っていると、いつもすがすがしく、こちらら気分がよくなる挨拶をしてくれる人がいます。あなたは、友達や先生、その他の大人に対してどんな挨拶をしていますか。目指す姿の三つ目「心を開き仲間と協力する生徒」を目指す上でも、挨拶は大事なポイントだと思っているので、自分で、自分たちでレベルアップの行動をしてくれることを期待します。「自分から先に」「相手の顔を見て」を心がけてください。

二つ目は、10月に行われる、東雲三行事のひとつ、東雲祭についてです。主役は皆さん、あなたたちが主人公です。先生方は、皆さんを主人公にしながら、しっかりと支え応援しようと思っています。是非とも、しっかりと目指す自分の姿に目標をもって、自分は何をするか、何ができるか、よく考えて、主人公になってキラキラ輝いてください。期待しています。